

内保ニ南ラシニ而本件被喰ハ致之アルハ黒巻司加藤昇井上政吉・上野  
富用・西名ヲ所轄是ニ於テ内行取調ニシルニ黒ハ幸矣否視スルニ其ノ疑アル  
テ次テ拘置處分ニ附シ其ハ他ハ候未何レモビラ作裝ニ裏契セル幸矣ヲ自供  
セルラ次テ一時才柄ヲ放放ニ近各出取法達及トニテ送局ノ予定ニアリ更ニ煙突  
上リ・雨衣ハ勿トモ承日ヨリ拘置二年九日ニ終ニ取調中ナリ  
固ニ体内・容体ハ脊椎ニ及傷アルタノ傳來失禁ニ得ル程度ニ治療スルヤ否ヤ  
目下斟度シ種キニ相商宣佈ニアルモノ・如ク又併添ヨリ文ケタル見舞書ハ三百  
余シ郵便貯金ト爲シ生ノ他ハ費用ニ支度シ残余ヲ所持シオレリ  
午(通)報候也

### 興覧

傳説演義初夜金物件有案田村達喜附下精人少里喜利英夫・使用人夫等武次  
郎間・結識今西調停者・新羅立派・右記深伊三用萬解決セシム以テ茲覺甚大通  
化成ニ至る後日當事者双方並調停者名ニ通疏原件不レト久

### 記

一、伊萬尚在信書場(東京丸ビル株式會社津川製造所内)花ヲ通ソラ貿易シタル人夫  
林少佐太郎・對シ見算金トシテ金四百圓桂内也・年月中・贈與ニルコト  
(一、年中三月三日)因村達喜ト小里喜利トノ間ニ成立ニシテ契約取締シテ事契約ハ都合ニ  
依リ本日陽ノ解除スルコト  
(一、右契約解除ニ依リ因村達喜が工事直接ノ經度ニ銀三紫洋更代金百三十圓也・十九  
年二月支拂スベシ起以降特ニ全給目也・ト小里喜利ノ給與ニルコト  
(一、小里喜利ハ其ノ使用人夫ニシテ同居人タクシテ萬福者等外休水郎延院継・全部ノ  
責ミ無ルコト)

(一、重複ハ省略する等の件水郎延院・同・小里喜利・將來如何ナキ事前先後之手續ニ付